

プログラム 3月16日(土) 第1日目

奨励賞候補演題

9:00~9:45

座長：田中 守（慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 教授）
中田 雅彦（東邦大学医学部産科婦人科学講座 教授）

S1：当院で妊娠第3三半期に胎児腸管拡張を認めた4例の転帰
澤村栄里佳（滋賀医科大学医学部附属病院産婦人科）

S2：当施設のRetained products of conception(RPOC)治療介入の因子に関する後方視的検討
井上 麻実（久留米大学病院総合周産期母子医療センター 産科部門）

S3：無痛分娩時の回旋異常の予測
向井 勇貴（昭和大学病院）

シンポジウム1

9:45~11:00

「AI」

座長：落合 大吾（北里大学医学部産婦人科 教授）
橘 大介（大阪公立大学大学院医学研究科 産科婦人科学 教授）

SY1-1：AIって何？ ～AIの基礎知識

馬野 元秀（日立造船株式会社 開発本部 技術研究所 知能機械研究センター 技術顧問）

SY1-2：AIを利用した胎児不整脈診断支援の試み

柿ヶ野藍子（国立循環器病研究センター 産婦人科 医長）

SY1-3：超音波画像とAI ～お互いの歩み寄り、それが問題だ～

松岡 隆（昭和大学産婦人科学講座 准教授）

特別講演1

11:00~11:45

座長：夫 律子（クリフム出生前診断クリニック 胎児診断センター・胎児脳センター 院長）

SL1：Home Ultrasound
Revolutionizing antenatal management

Asnat Walfisch（Head of Women's Hospital at Beilinson Israel）

共催：Pulsenmore Ltd.

日本産科婦人科学会 教育奨励賞受賞報告

11:45~12:00

座長：田中 守（慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 教授）

産婦人科超音波 超ベーシックセミナーの発足と若手サポートメンバーの育成：地域を超えたネットワーク形成を目指して

永易 洋子（大阪医科薬科大学 産婦人科学教室）

ランチオンセミナー1

12:20~13:20

座長：吉松 淳（国立循環器病研究センター 循環器病周産期センター長兼産婦人科部長）

LS1 : Structure, Rhythm & Function

Professor John M. Simpson MD, FRCP
(Evelina London Children's Hospital, London, UK)

共催：コニカミノルタジャパン株式会社 / キヤノンメディカルシステムズ株式会社

シンポジウム2

13:30~14:20

「若手への超音波教育」

座長：上妻 友隆（国立病院機構佐賀病院産婦人科 医長）

夫 律子（クリフム出生前診断クリニック 胎児診断センター・胎児脳センター 院長）

SY2-1 : Fetal Echocardiography Education: The UCLA Experience

Mark Sklansky
(Professor of Clinical Pediatrics, James H. Nicholson Chair of Pediatric Cardiology,
Chief of Pediatric Cardiology, David Geffen School of Medicine at UCLA)

SY2-2 : 若手への超音波教育：地方での実際と国内外への発信

小山 理恵（岩手医科大学医学部 産婦人科学講座 特任教授）

SY2-3 : 都市部での実際：当院での2人1組での外来実施体制

徳中真由美（昭和大学医学部産婦人科学講座 講師）

教育講演1

14:20~14:50

座長：夫 律子（クリフム出生前診断クリニック 胎児診断センター・胎児脳センター 院長）

EL1 : Advanced Optical Ultrasound Simulation for Sonographer Training and Assessment

Laurent Salomon (ISUOG)

